

- 1 テイクオフ
ランチオーダーとする。
- 2 初日のランチオーダー決定方法
 - (1) 前年の最終 P.J.L ランキング (オープンクラス) 1 ~20 位までの順位を最優先順位とする。
 - (2) 次に日本代表選手選抜ランキング 1~20 位までの順位を (1) の下位とする。
 - (3) (1) 及び (2) の順位を持たないパイロットは、(2) の下位に位置し、くじ引きで順位を決定する。
- 3 フリーテイクオフゾーン
ランチオーダーで行うメインテイクオフ以外に、2カ所のフリーテイクオフゾーンを設ける。
- 4 リフライト
 - (1) リフライトに関してはブリーフィング時に決定する。
 - (2) メインランディング場から Gondola 山麓駅までリフライト送迎を行う。
リフライトに係る Gondola 代は選手の負担とする。
- 5 プロテスト 抗議
供託金 5,000 円と書面を事後 30 分以内に競技委員長へ提出する。ただし、最終日競技終了後は 15 分以内とする。
- 6 フライト規制
 - (1) ニセコアンヌプリ国際スキー場上空のセンタリングは奇数日は左、偶数日は右とする。
 - (2) 運航中の Gondola 架線及び高圧線については 100m 以上の高度をもって通過すること。
 - (3) 上記 (1) 及び (2) に違反した場合は、大会役員が警告を行うが、警告を 2 度受けた選手は、そのフライトを失格とする。
 - (4) アウトサイドランディング禁止エリアを設ける (着陸した場合は 50%減点)
NG1 ストーンサークル牧草地
NG2 アンヌプリスキー場ドリームクアッドリフト横
NG3 陸上自衛隊倶知安駐屯地
NG4 ニセコビレッジ 自然体験グラウンドピュア
 - (5) 進入禁止空域を設ける。進入した場合はそのフライトを失格とする。
NG5 だちょう牧場上空 0~300m
- 7 ランディング
 - (1) ライトトラックでランディング報告ができない場合は、事務局 (070-8544-3216、hamada.rikkey@gmail.com) へ連絡すること。
 - (2) 競技中に、作物、立木、施設等に被害を及ぼした場合は、自己の責任において関係者に謝罪・弁済し、結果を大会本部に報告すること。
 - (3) 山沈 (ツリーラン) は、基本的に自己回収とする。
 - (4) メインランディング周辺のアウトサイドは罰金 2,000 円。(成績ペナルティはなし)
- 8 送迎・回収
 - (1) TO への移動は、ニセコアンヌプリスキー場 Gondola を利用する。Gondola 料金 (1,000 円) は、各日 1 回分は参加費に含まれるが、リフライト分は自己負担とする。
 - (2) メインランディング場から Gondola 山麓駅までは随時送迎を行う。
 - (3) 回収は、舗装道路を利用する。選手はランディング後、舗装道路に移動し待機すること。